

6月の当番医

6月15日 はまもと皮膚科 ☎855-2662 6月29日 倉田医院 ☎854-7050
 6月22日 大瀬戸内科 ☎854-8585 7月6日 平田眼科医院 ☎854-8880

※電話番号、特に局番をよくお確かめのうえ、おかけください。
 ※急な当番医の変更があった場合は記載と異なることがありますのでご了承ください。

行事	月日等	場所	時間	内容
すくすくクラブ (育児相談)	12日(木)	西部地域健康センター	10:00~11:30	乳幼児の身体測定、子育て発達、栄養(離乳食)等の相談に応じます。助産師による、おっぱい相談・産後相談等にも応じます。
	19日(木)	町民会館		
	27日(金)	東部地域健康センター	13:30~15:00	
	7月2日(水)	中央ふれあい館		
健康相談	7月10日(木)	西部地域健康センター	10:00~11:30	生活習慣病予防・妊婦などの相談に応じ、血圧測定・検尿・健康体操、母子健康手帳の交付等を行います。
	16日(月)	西部地域健康センター	13:30~15:00	
	25日(水)	東部地域健康センター	10:00~11:30	
マスカットキッズ	20日(金)	中央地域健康センター	10:00~11:30	双子・三つ子ちゃんの集いです。
マザークラス	26日(木)	中央地域健康センター	13:30~15:00	歯科検診 妊娠中の歯の衛生
スマイルキッズ	27日(金)	中央地域健康センター	10:00~13:00	参加希望の人は健康課までお問い合わせください。☎855-1755



食中毒の用心



6月に入り、梅雨の季節がやってきました。湿度や気温が高くなる6〜8月に発生しやすい病気といえは食中毒。

食中毒は、下痢、吐き気、嘔吐、発熱などを突然起こす大変不快な病気ですが、

気をつければ大事に至りません。しかし、体の抵抗力が弱い子どもや高齢者は、

少しの菌でも発症し、しかも重症化しやすい傾向があるので特に注意が必要です。

いのでしょうか。食中毒菌は水分と栄養がたっぷり、温かい環境だと猛スピードで増殖します。調理にかかるときには次の原則を意識してみてください。

- ### 食中毒予防の3つの原則
- ① 菌をつけない
 - ② 菌を増やさない
 - ③ 菌をやっつける

家庭でできるポイント
 食品の選び方

・ 新鮮食品は新鮮なものを

つくって食べて健康に! ~ウエストサイズを減らすメニュー~

調理実習の参加者を募集。
 ■7月15日(火)10:00~13:00 町民会館(調理実習室)
 ■先着30人※託児あり(託児は10人まで。1歳未満要相談。)
 ■7月1日(火)までに、電話か健康課の窓口で▽持参物:米半合・エプロン・三角巾・ハンドタオル
 ■健康課 ☎855-1755

HIV検査普及週間のお知らせ

6月1日(日)~7日(土)はHIV検査普及週間です。6月の検査定例日は時間を延長して検査を実施します。(要予約)
 ■6月11日(水)9:00~15:00 広島地域保健所海田分室 ☎822-5114 (健康課)

選びましょう。
 ・消費期限のあるものは必ず確認を。

食品の保存

- ・ 冷蔵庫や冷凍庫は詰めすぎず、7割程度に。
- ・ 冷蔵庫は10度以下、冷凍庫はマイナス15度以下が目安です。
- ・ 一度解凍したものは再び冷凍しない。

調理

- ・ しつかり手洗いを。
- ・ 冷凍食品の常温解凍は避けましょう。
- ・ 加熱調理するときには、「中心部を75度で1分以上」を守りましょう。

食中毒かな、と思ったら

- ・ 素人判断で胃腸薬や下痢止めを服用せず、速やかに医療機関を受診しましょう。
- ・ 水分摂取はしっかりと、脱水症状を予防しましょう。

健康課 ☎855-1755

平成20年度 筆の都の案内養成塾

熊野町を訪れた人に、筆の歴史や文化などを分かりやすく紹介し、温かくおもてなしをするために『筆の都の案内養成塾』を開講し、観光ボランティアガイドの育成を行います。実地学習など10回程度の講座を開催する予定です。受講は無料です。受講を希望される人は地域振興課までお申し込みください。

第1回講座

6月24日(火) 午後7時~9時
 町民会館
 地域振興課 ☎820-5602



くまの歌壇

共歌人協会会長 山本敬治 選

今月の歌壇賞

菓子店のパンプキンケーキ花のよう
 飢えをしのぎしかの南瓜は 高松 勝子

【講評】

パンプキン=南瓜。同じ物でもカタカナのイメージは優雅・豊かさがあり、漢字の南瓜は食糧難時代のことを感慨深くさせるもの。上下句を対比させて、妙味のある作。

入選作品

軟らかき日射しを受けて向岸の
 櫛の梢の萌え初むる見ゆ 大杉 徳子
 瀬戸内の澄みわたる青き海 中井 桂子
 車窓に見つつ心晴れゆく 小川 豊子
 明けやらぬ園庭に浮ぶ白梅は 西陣模様の如く見ゆなり 進藤 幸美
 何処にでも光集めて華咲き 小さな自由平和を愛す 北木 邦子
 故郷の町に今尚住む友の 季節の便りメールで届く 林 幸子
 後ろ髪引かるる思いにホーム出る 水ぬるむ睡蓮鉢にヒメダカの ゆるりと集う冬を耐えきて 田中 洋子
 春暁に漲る光潤いて 大地の草木いつさい緩みて 杉谷 壽美

皆さんからの短歌を募集(1人2作品まで)。住所、氏名(ふりがな)、年齢、連絡先を記載の上、6月20日(金)までに総務課必着。応募方法は不問。Eメールはタイトルを「短歌俳句係」としてください。
 〒731-4292 熊野町中溝一丁目1番1号総務課情報推進グループ(joh@town.kumano.hiroshima.jp) ☎820-5601

「筆の都の仕事人わっしょい!」元氣事業



↑「軸づくり」コース研修の様子



↑「穂首づくり」コース研修の様子

熊野町雇用促進協議会 ☎298-1600

平成20年度 「筆職人後継者育成事業(第1期)」がスタート

「穂首づくり」・「軸づくり」・「仕上げ」コース

4月15日(火)、「筆職人後継者育成事業」の研修がスタートしました。「穂首づくり」「軸づくり」「仕上げ」コース合わせて15人が受講し、同日行われた開講式では、平本町長ほか、多くの来賓から研修生への激励の言葉がありました。受講生は現在、伝統工芸士や筆司の指導のもと、筆職人としての技術を習得しています。研修は7月中旬まで続きます。(地域振興課)



↑「仕上げ」コース研修の様子